

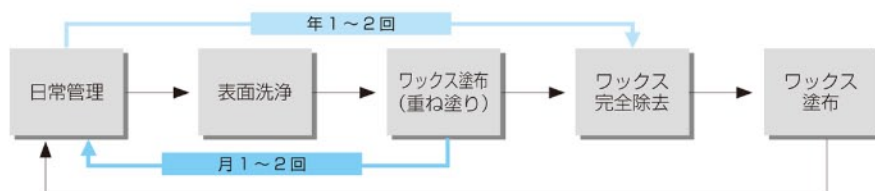
■ 日常管理

- 屋外、トイレ、厨房の出入り口、自販機の前などにはダスコマットを置いて汚れの持込や広がりを防止してください。
- 日常のお手入れは、塵やホコリをよく取り除き、固く絞ったモップや雑巾で水拭きしてください。
- 汚れのひどい時には、クリーナーまたは中性洗剤を薄く溶かした雑巾等で拭き取り、さらに綺麗な雑巾等で水拭きをしてください。
- 直射日光が当たる床面は気付かぬうちに少しづつ退色することがあります。カーテン、ブラインド等で日除けなどの工夫をしてください。
- エルワイタイルは、製造時に表面に特殊コーティング加工を施しています。その為、汚れがつきにくく、落とし易くなっていますが、使用開始後は、床を美しく保つためにも、定期的なワックス塗布を行ってください。

[ワックスによるメンテナンス方法]

＊エルワイタイルのワックス塗布は樹脂ワックス（非架橋型エマルジョンタイプ）を使用願います。

ワックスを塗布することは、床材表面に皮膜を張り、床材そのものが直接汚れたり傷つくのを防ぎます。日常管理において汚れが取れなくなってきたら、クリーナーで表面の汚れを落としてから、ワックスを再塗布してください。ワックスを重ねていって、部分的にむらがひどくなってきたら、リムーバーにて古いワックスを完全に除去してから、新しいワックスを再塗布してください。



■ ご使用上の注意

- 水、油類を床面にこぼした時は、滑りやすくなりますのですぐに拭き取ってください。
- 漂白剤、毛染液など化学薬品を床にこぼしたときは、すぐに拭き取ってください。床材の変色、変質をきたす可能性があります。
- 重量物や尖った脚のものには、ゴム製品以外の保護具をつけてください。
また引きずりますと傷をつける恐れがありますので移動の際にはご注意ください。
- タバコの火などで焦げ跡がつきますのでご注意ください。

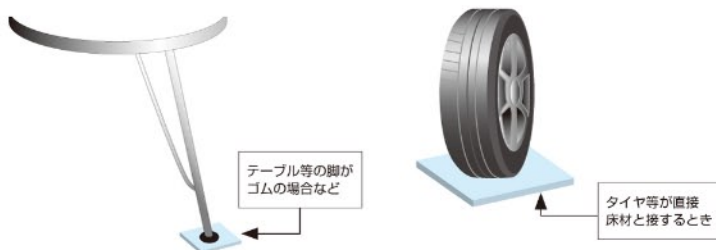
■ 汚染についての注意

[ゴム汚染について]

- ある種のゴム製品は、床タイルのような塩ビ製品に長時間接していると、ゴムの中の成分により暗褐色に変色させる可能性がありますのでゴム製品とは直接接させないでください。
この汚染は、ゴム製品の使用を止めた後、時間を経て出る時もありますので予防として、家具の脚キャップ、机や椅子等のゴムキャップ、キャスターなどはゴム製品以外の保護具（アルミホイールまたはポリエステルシート等）を使用し、直接触れない様にしてください。
また、自転車のタイヤ等も変色させますので、床材上に放置しないでください。やむをえず置く場合には、床材との間に保護具を入れ直接の接触はさけてください。

[その他の汚染について]

- 染料系オイルスチンなどで着色された家具類は、直接床に接触すると床タイルを変色させる可能性があります。床材との間に保護具を入れてください。
- 粘着テープ（ガムテープ、布テープ等）は、ゴム汚染と同様の汚染が生じることがありますので、アクリル系粘着剤のテープをご使用ください。



ゴム汚染・オイルスチン汚染の防止に保護具をお使い下さい。